

平成17年7月11日

各 位

会 社 名 株式会社アイロム
代表者名 代表取締役会長兼社長 森 豊隆
(コード番号 2372 東証第一部)
問合せ先
役 職 取締役 総務部・人事室・IR本部担当役員
氏 名 秀島 直樹
電 話 03-5436-3148

小林製薬工業株式会社の株式取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、平成17年7月11日付にて、小林製薬工業株式会社（本社：東京都世田谷区、代表取締役社長：宮田 公裕、以下「小林製薬工業」という。）の株式の一部を日清オイリオグループ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：秋谷 淨恵、以下「日清オイリオグループ」という。）から取得し、下記のとおり同社を子会社化することで、日清オイリオグループ及び小林製薬工業との間で基本合意に至りましたのでお知らせいたします。

記

1. 株式の取得の理由

当社は、平成17年7月11日付で発表しております日清オイリオグループとの包括的業務提携の一環として、同社の連結子会社である小林製薬工業の株式の80.0%を取得し、当社の連結子会社とすることで基本合意に至りました。

当社は、SMO 事業を通じて様々な医薬品の開発に携わることで豊富な知識と経験を蓄積してまいりました。平成17年4月1日施行の薬事法改正に伴い、製造受託のマーケットの急速な拡大が見込まれる背景を受け、現在、当社の持つ医薬品等に係るノウハウを製造生産分野においても活用し、総合力強化を図るための計画を進めております。

小林製薬工業は、体内に直接投与される輸液をはじめ各種注射液を専門に製造しております。有効性に優れかつ安全性の高い製品の提供をモットーに工場を保有し、最新の設備と品質管理の下で製造される最高水準の製品は医療分野において高い評価を得ております。

今回、当社は小林製薬工業を連結子会社化することで、医薬品等の製造生産の受託という新たな分野への進出を可能にし、当社グループの更なる業容拡大に繋がるものと判断いたしました。

また、健康維持や体質改善に対する人々の関心が高まり、健康食品のマーケットが急速な発展を遂げている状況下において、当社は当該子会社取得における次のステップとして、当社グループ独自のブランドによる特定保健用食品、サプリメント等の製造を行う方針を固めております。クオリティーの高いスタッフ・技術・設備の備わった工場を確保することで自社商品の安全かつ効率的な製造を行い、早期におけるアイロムブランドの確立を目指してまいります。

2. 異動する子会社（小林製薬工業株式会社）の概要

- (1) 商号 小林製薬工業株式会社
- (2) 代表者 代表取締役社長 宮田 公裕
- (3) 所在地 東京都世田谷区代田六丁目6番25号
- (4) 設立年月日 昭和22年9月11日
- (5) 主な事業の内容 注射剤を主力とする医療用医薬品の製造・販売及び受託製造
- (6) 決算期 3月
- (7) 従業員数 115名（平成17年3月31日現在）
- (8) 主な事業所 厚木工場
- (9) 資本の額 760百万円
- (10) 発行済株式総数 30,180,000株
- (11) 現在の株主構成及び所有割合 日清オイリオグループ株式会社 30,179,909株（100.0%）
その他 91株（0.0%）
- (12) 最近事業年度における業績の動向

	平成17年3月期
売上高	3,939百万円
営業利益	374百万円
経常利益	324百万円
当期純利益	164百万円
総資産	3,800百万円
株主資本	1,048百万円

3. 株式の取得先

- (1) 商号 日清オイリオグループ株式会社
- (2) 代表者 代表取締役社長 秋谷 淨恵
- (3) 本店所在地 東京都中央区新川一丁目23番1号
- (4) 主な事業の内容 製油関連事業、ヘルシーフーズ事業、ファインケミカル事業等
- (5) 当社との関係 人的関係、資本的关系はございません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

- (1) 異動前の所有株式数 0株（所有割合 0%）
- (2) 取得株式数 24,143,909株（取得価額 2,160百万円）
取得価額は、取得までの間に実施される監査により変動する可能性があります。
- (3) 異動後の所有株式数 24,143,909株（所有割合 80.0%）

5. 日程

平成17年7月11日 取締役会決議
平成17年7月29日 株券引渡し期日

6. 業績に与える影響

当該株式取得及び子会社化に伴う平成18年3月期の連結業績に及ぼす影響につきましては、本日付で発表しております「平成18年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおりであります。